

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2018年10月12日
【四半期会計期間】	第30期第2四半期（自 2018年6月1日 至 2018年8月31日）
【会社名】	株式会社グラファイトデザイン
【英訳名】	GRAPHITE DESIGN INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山田 拓郎
【本店の所在の場所】	埼玉県秩父市太田2474番地1
【電話番号】	0494(62)2800
【事務連絡者氏名】	常務取締役 管理部 部長 窪田 悟
【最寄りの連絡場所】	埼玉県秩父市太田2474番地1
【電話番号】	0494(62)2800
【事務連絡者氏名】	常務取締役 管理部 部長 窪田 悟
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

(注)第1四半期会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第29期 第2四半期 累計期間	第30期 第2四半期 累計期間	第29期
会計期間	自2017年 3月1日 至2017年 8月31日	自2018年 3月1日 至2018年 8月31日	自2017年 3月1日 至2018年 2月28日
売上高 (千円)	1,326,444	1,400,890	2,921,617
経常利益 (千円)	122,905	105,222	400,213
四半期(当期)純利益 (千円)	75,523	66,675	257,889
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金 (千円)	589,612	589,612	589,612
発行済株式総数 (株)	6,945,600	6,945,600	6,945,600
純資産額 (千円)	4,174,579	4,276,643	4,361,154
総資産額 (千円)	5,106,208	5,215,422	5,349,553
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	11.75	10.37	40.11
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
1株当たり配当額 (円)	-	-	23.00
自己資本比率 (%)	81.8	82.0	81.5
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	26,031	199,370	411,409
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	24,095	129,664	184,187
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	242,767	261,984	224,152
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高 (千円)	3,176,468	2,830,169	3,410,381

回次	第29期 第2四半期 会計期間	第30期 第2四半期 会計期間
会計期間	自2017年 6月1日 至2017年 8月31日	自2018年 6月1日 至2018年 8月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	6.92	8.37

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社が存在しないため、記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。

また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1)業績の状況

当第2四半期累計期間における経営環境は、政府・日銀による経済政策の効果から企業収益や雇用・所得環境の改善により緩やかに回復基調となっております。しかしながら、海外経済については、貿易摩擦の懸念や地政学的リスクにより減速感なども加わり、依然として企業を取り巻く環境は不透明な状況が続いております。

ゴルフ業界におきましては、小売市場での在庫が減少し、新製品を中心としたプロパー品販売によりゴルフクラブの販売状況は、堅調に推移しております。

このような状況の中、大手クラブメーカーからのOEMシャフトの受注獲得が順調に推移したこともあり売上は微増となったものの、当社主力商品でもある自社ブランドシャフト(Tour AD)の受注が当初予想に比べ減少したことで、各段階利益は昨年を下回る結果となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高1,400,890千円（前年同期比5.6%増）、営業利益80,904千円（前年同期比35.0%減）、経常利益105,222千円（前年同期比14.4%減）、四半期純利益66,675千円（前年同期比11.7%減）となりました。

セグメントの業績については、下記のとおりであります。

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工事業を行っております。従って、経営の多角化を示すような事業の種類がないため、記載しておりません。

(2)キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ580,212千円減少し、2,830,169千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動における資金は、199,370千円の使用（前年同期は26,031千円の獲得）となりました。

主な要因は、税引前四半期純利益107,810千円となったものの、売上債権200,762千円の増加とたな卸資産128,606千円の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金は、129,664千円の使用（前年同期は24,095千円の使用）となりました。

主な要因は、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出が128,878千円発生したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金は、261,984千円の使用（前年同期は242,767千円の使用）となりました。

主な要因は、短期借入金の返済114,502千円と配当金の支払い147,482千円が発生したことによるものであります。

(3) 財政状態の分析

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ134,130千円減少し、5,215,422千円となりました。

主な要因は、流動資産において、売上債権が200,762千円増加したものの、配当及び借入金返済の支出により現金及び預金が580,212千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債総額は、前事業年度末に比べ49,619千円減少し、938,779千円となりました。

主な要因は、生産数量が増えたことに伴い仕入債務が79,059千円増加したものの、短期借入金が114,502千円及び未払法人税等が26,695千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産については、前事業年度末と比べ84,510千円減少し、4,276,643千円となりました。

主な要因は、四半期純利益66,675千円の計上となった一方配当金の支払い決議が147,879千円発生したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は82.0%となり前事業年度末と比べ0.5ポイント増加しました。

(4) 経営方針・経営戦略等

当第2四半期累計期間において、経営方針・経営戦略等に重要な変更及び新たに定めた経営方針・経営戦略等はありません。

(5) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(6) 研究開発活動

当第2四半期累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、4,614千円であります。

なお、当第2四半期累計期間において、当社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	27,782,400
計	27,782,400

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (2018年8月31日)	提出日現在発行数(株) (2018年10月12日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	6,945,600	6,945,600	東京証券取引所 (JASDAQ) (スタンダード)	単元株式数 100株
計	6,945,600	6,945,600	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
2018年6月1日～ 2018年8月31日	-	6,945,600	-	589,612	-	582,653

(6) 【大株主の状況】

2018年8月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総 数に対する所 有株式数の割 合(%)
山田 拓郎	埼玉県日高市	921,900	13.27
アストマックス投信投資顧問株式会社	東京都品川区東五反田二丁目10番2号	422,000	6.07
高野 東治	埼玉県秩父市	406,000	5.84
東レ株式会社	東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号	360,000	5.18
山田 園子	埼玉県日高市	260,000	3.74
木本 裕二	埼玉県秩父市	184,900	2.66
杉浦 久夫	埼玉県飯能市	150,400	2.16
株式会社SBI証券	東京都港区六本木一丁目6番1号	82,800	1.19
松田 喜良	埼玉県さいたま市西区	79,100	1.13
山崎 孝太郎	埼玉県日高市	68,400	0.98
計	-	2,935,500	42.26

(注) 上記のほか、当社は自己株式516,064株を保有しております。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2018年8月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 516,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 6,428,500	64,285	-
単元未満株式	普通株式 1,100	-	1単元(100株) 未満の株式
発行済株式総数	6,945,600	-	-
総株主の議決権	-	64,285	-

(注) 単元未満株式数には、当社所有の自己株式が64株含まれております。

【自己株式等】

2018年8月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所 有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
株式会社グラフィイトデザイン	埼玉県秩父市太田 2474番地1	516,000	-	516,000	7.42
計	-	516,000	-	516,000	7.42

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間（2018年6月1日から2018年8月31日まで）及び第2四半期累計期間（2018年3月1日から2018年8月31日まで）に係る四半期財務諸表について、監査法人A&Aパートナーズによる四半期レビューを受けております。

3．四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1【四半期財務諸表】

(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2018年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,410,381	2,830,169
受取手形及び売掛金	552,205	752,968
商品及び製品	172,279	281,607
仕掛品	65,261	91,551
原材料及び貯蔵品	73,136	66,126
繰延税金資産	26,676	27,029
その他	10,564	31,508
貸倒引当金	549	750
流動資産合計	4,309,957	4,080,209
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	375,268	594,401
土地	195,701	195,701
建設仮勘定	139,100	500
その他(純額)	74,150	79,490
有形固定資産合計	784,221	870,093
無形固定資産	29,768	37,480
投資その他の資産	225,606	227,638
固定資産合計	1,039,595	1,135,212
資産合計	5,349,553	5,215,422
負債の部		
流動負債		
買掛金	262,299	341,358
短期借入金	294,502	180,000
未払法人税等	77,592	50,896
賞与引当金	38,406	37,978
その他	74,358	60,567
流動負債合計	747,158	670,801
固定負債		
退職給付引当金	48,194	49,943
役員退職慰労引当金	133,171	141,478
資産除去債務	59,875	76,555
固定負債合計	241,240	267,977
負債合計	988,398	938,779

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2018年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金	582,653	582,653
利益剰余金	3,648,273	3,567,069
自己株式	456,164	456,164
株主資本合計	4,364,374	4,283,170
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,220	6,527
評価・換算差額等合計	3,220	6,527
純資産合計	4,361,154	4,276,643
負債純資産合計	5,349,553	5,215,422

(2) 【四半期損益計算書】

【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)
売上高	1,326,444	1,400,890
売上原価	695,121	770,655
売上総利益	631,323	630,235
販売費及び一般管理費	506,927	549,330
営業利益	124,396	80,904
営業外収益		
受取利息	469	1,490
受取配当金	521	525
為替差益	-	18,429
雑収入	3,597	5,170
営業外収益合計	4,588	25,615
営業外費用		
支払利息	1,496	1,176
為替差損	4,495	-
雑損失	87	120
営業外費用合計	6,079	1,296
経常利益	122,905	105,222
特別利益		
固定資産売却益	776	-
保険解約返戻金	1,250	2,743
特別利益合計	2,027	2,743
特別損失		
固定資産除却損	798	154
ゴルフ会員権評価損	5,380	-
特別損失合計	6,178	154
税引前四半期純利益	118,753	107,810
法人税、住民税及び事業税	37,923	43,380
法人税等調整額	5,307	2,244
法人税等合計	43,230	41,135
四半期純利益	75,523	66,675

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	118,753	107,810
減価償却費	42,042	42,688
保険解約返戻金	1,250	2,743
貸倒引当金の増減額(は減少)	15	201
ゴルフ会員権評価損	5,380	-
受取利息及び受取配当金	991	2,015
支払利息	1,496	1,176
為替差損益(は益)	1,682	10,807
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	7,530	8,307
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,091	1,749
賞与引当金の増減額(は減少)	395	428
固定資産売却損益(は益)	776	-
固定資産除却損	798	154
売上債権の増減額(は増加)	6,107	200,762
たな卸資産の増減額(は増加)	5,518	128,606
仕入債務の増減額(は減少)	16,256	86,651
その他	36,493	37,785
小計	152,369	134,406
利息及び配当金の受取額	991	2,015
利息の支払額	1,479	1,117
法人税等の支払額	125,850	65,861
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,031	199,370
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	21,030	118,396
無形固定資産の取得による支出	2,219	10,482
有形固定資産の売却による収入	1,361	-
保険積立金の積立による支出	5,007	4,967
保険積立金の解約による収入	2,694	4,161
貸付金の回収による収入	104	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	24,095	129,664
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(は減少)	114,498	114,502
配当金の支払額	128,269	147,482
財務活動によるキャッシュ・フロー	242,767	261,984
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,682	10,807
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	242,514	580,212
現金及び現金同等物の期首残高	3,418,983	3,410,381
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,176,468	2,830,169

【注記事項】

(四半期損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)
広告宣伝費	90,173千円	102,942千円
給与手当	110,176	109,009
賞与引当金繰入額	18,340	19,052
役員退職慰労引当金繰入額	7,530	8,307
退職給付費用	9,607	8,402
研究開発費	4,205	4,614
減価償却費	27,199	26,411

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)
現金及び預金勘定	3,176,468千円	2,830,169千円
現金及び現金同等物	3,176,468	2,830,169

(株主資本等関係)

前第2四半期累計期間(自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2017年5月26日 定時株主総会	普通株式	128,590千円	20円	2017年2月28日	2017年5月29日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年5月29日 定時株主総会	普通株式	147,879千円	23円	2018年2月28日	2018年5月30日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフトの製造販売を柱とし、その他ゴルフクラブ組立加工を行っております。

従って、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)
1株当たり四半期純利益金額	11円75銭	10円37銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	75,523	66,675
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	75,523	66,675
普通株式の期中平均株式数(株)	6,429,536	6,429,536

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2018年10月9日

株式会社グラフィイトデザイン

取締役会 御中

監査法人 A & A パートナース

指定社員
業務執行社員

公認会計士

坂本 裕子 印

指定社員
業務執行社員

公認会計士

宮之原 大輔 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社グラフィイトデザインの2018年3月1日から2019年2月28日までの第30期事業年度の第2四半期会計期間（2018年6月1日から2018年8月31日まで）及び第2四半期累計期間（2018年3月1日から2018年8月31日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社グラフィイトデザインの2018年8月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

会社の2018年2月28日をもって終了した前事業年度の第2四半期会計期間及び第2四半期累計期間に係る四半期財務諸表並びに前事業年度の財務諸表は、それぞれ、前任監査人によって四半期レビュー及び監査が実施されている。前任監査人は、当該四半期財務諸表に対して2017年10月12日付けで無限定の結論を表明しており、また、当該財務諸表に対して2018年5月30日付けで無限定適正意見を表明している。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. X B R L データは四半期レビューの対象には含まれていません。